

**第 1 7 4 回**  
**沖縄地方交通審議会**  
**船員部会 議事録**

**令和 5 年 6 月 1 5 日（木）**

**沖 縄 総 合 事 務 局**

# 第 1 7 4 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 令和 5 年 6 月 1 5 日 ( 木 ) 1 1 時 0 0 分  
場 所 沖 縄 総 合 事 務 5 階 「 海 技 試 験 室 ・ 控 室 」

出席者：

公 益 委 員	上原委員、豊川委員、大城委員
労 働 者 委 員	島仲委員
使 用 者 委 員	桃原委員、亀谷委員、角委員

沖 縄 総 合 事 務 局	野原船舶船員課長、 山口海事振興・防災危機管理調整官、 比屋根課長補佐、金城係員
---------------	--

## 議 事 次 第

○開 会

○議 事

1. 第 1 7 3 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 管 内 の 雇 用 状 況 に つ い て
3. 意 見 交 換

○閉 会

( 配 付 資 料 )

- 資料 1. 第 1 7 3 回 船 員 部 会 の 議 事 録 ( 案 )
- 資料 2. 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表 ( 令 和 5 年 5 月 分 )
- 資料 3. 令 和 5 年 「 海 の 月 間 」 に つ い て ( 関 連 書 類 )

## 上原 部会長

それでは、定刻でございますので、第 174 回 船員部会を始めさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局からお願い致します。

## 事務局（金城）

本日は、公益委員 3 名、労働者委員 1 名、使用者委員 3 名が出席されており、船員部会運営規則第 9 条の規定による定足数を満たし、本部会が有効に成立していることを御報告させていただきます。

続きまして、今回の船員部会の配付資料を確認させていただきます。

（配付資料の確認）

## 上原 部会長

それでは、まず初めに、前回、第 173 回 船員部会の議事録について承認を諮りたいと思います。事前にメールにて確認されていると思いますが、議事録について何か御意見はありますか。

原案のとおり、承認してよろしいでしょうか。

（「はい」）の声

## 上原 部会長

異議がありませんので、承認されたものといたします。

続いて、議事の 2 「管内の雇用状況」について、事務局から説明をお願い致します。

## 事務局（比屋根補佐）

令和 5 年 5 月分の管内雇用状況等の概要について御報告致します。

### ● 求人状況について

新規求人数は 5 件でした。

前月に比べ 9 件減少、また、前年同月に比べ 3 件減少となっております。

月間有効求人数は 36 件でした。

前月に比べ 15 件減少、また、前年同月に比べ 17 件増加となっております。

月末未済求人数は 30 件でした。

### ● 求職状況について

新規求職数は 6 名でした。

前月に比べ 3 名減少、また、前年同月と比べて 4 名減少となっております。

新規求職数の内訳は、商船等 6 名となっております。

● 新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

5 月の新規求職者 6 名の退職理由は、自己都合が 2 名、定年・期間満了が 1 名、海上勤務中の現職が 1 名、その他が 2 名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管外が 2 名、管内が 4 名となっております。

● 求職状況について

月間有効求職数は 19 名でした。

前月と比べ同数、また、前年同月と比べ 5 名増加となっております。

月末未済求職数は 18 名でした。

● 成立状況について

5 月の成立は 1 件でした。

● 求人倍率について

5 月の月間有効求人倍率は、1.89 倍でした。

前月に比べ 0.79 ポイント減少、前年同月に比べ 0.53 ポイント増加となっております。

● 失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は 0 名、支給延べ件数は 0 件です。

その他、高年齢求職者給付金の支給において商船等 2 件で 651,450 円、総支給額は 651,450 円でした。

以上、管内雇用等状況の概要の説明を終わります。

上原部会長

ありがとうございます。

それでは、ただいまの説明について何か御質問等がある方はいらっしゃいますか。

よろしいでしょうか。

(「はい」) の声

上原部会長

ありがとうございます。

それでは特にないようですので、議事 3 番の意見交換に移りたいと

思います。何か御意見のある方いらっしゃいますか。  
よろしいですか。

（「はい」）の声

**上原部会長**

まず、初めに前々回の船員部会にて漢那委員から質問がありました、例の台湾情勢についての情報などありましたら事務局から報告いただけますか。

**事務局（山口調整官）**

台湾情勢といいますと、中国軍が台湾周辺で訓練をした件でしょうか。

**上原部会長**

そうです。訓練の際に事前に通知が来るかどうかなど確認できたことがあればお聞かせください。

**事務局（山口調整官）**

海上保安庁でSOLAS条約に基づき条約締約国から演習などの情報が入った場合には、船舶に対して航行警報を発出しておりまして、当警報の情報を踏まえまして、各社で御判断いただくことになるかと存じます。

**上原部会長**

分かりました。  
角委員、何かありますか。

**角委員**

各社の判断となるとなかなか難しいところですね。

**事務局（山口調整官）**

補足となりますが、艦船の「隊列航行」や、戦闘機の「離発着」を行う等の情報であった場合には、「航行警報は発せられない。」とのことでした。

**角委員**

そうすると、ある一定の段階になったときには何か指示など出すといったことも決まっていたりするのでしょうか。

**事務局（山口調整官）**

タイミングとしましては「情報が入り次第。」となりますし、収集した情報等の内容によるものかと思われます。

**上原部会長**

よろしいですか。

**角委員**

はい。

**上原部会長**

この点に関してまた何か情報等があればお伝えください。

そのほかありますか。

なければ事務局から添付資料の説明をお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。

**事務局（山口調整官）**

事務局から資料3についての御紹介をさせていただきます。こちらの資料につきましては、「海の月間」に関する関係機関の取組の内容となっています。

まず、7月の海の日との理念といたしましては、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う日」とされており、この理念を基に広く国民の皆様に海に対する理解と認識を高めていただくこととして、毎年7月を「海の月間」と設定し、関係団体等にて各種取組が実施されております。

資料3の1ページ目は、沖縄県内の関係団体で組織されました実行委員会のメンバーとなっております。その取組の周知としまして、毎年7月1日に県内地元紙2社に掲載いただいております。次の2ページ目が昨年7月の掲載内容となっております。また、3ページ目が、今年度掲載いただく予定の取組となっております。最後のページ、4ページ目ですが、こちらはコロナ前の平成30年の掲載内容です。記事の中央に行事が記載されておりますが、去年や今年の開催内容と比べますと、平成30年当時はイベントなども盛りだくさん実施されておりました。しかし、コロナによる中断で、イベントの関係者からはイベントのノウハウを知っている人がいなくなってしまう、そもそも論的にイベントの在り方を検討していくということで、今回新聞に載せるイベントはございませんという団体が多くございました。「海の月間」というのを広く周知していただきたい中、イベントが減っていくとい

うのはなかなか悩ましい、厳しい状況にあるなということが先日の実行委員会で確認されたところでございます。

御紹介は以上となります。

**上原部会長**

はい、ありがとうございます。

ただいま説明があった「海の月間」について、何か質問、御意見等がありますか。

**豊川委員**

私からよろしいでしょうか。

**上原部会長**

はい、どうぞ。

**豊川委員**

先ほどイベントのノウハウを知っている人がいなくなったということですが、私の研究領域に近かったのも、もしよかったら具体的に教えていただけないですか。イベンターとしてのノウハウなのか、もしくは、海にまつわる伝統的・技術的なノウハウなのかについて教えてください。

**事務局（山口調整官）**

内容としては、イベンターとしてどのような形で何から取り組んでいいかというのが分からないというものです。

**豊川委員**

分かりました。ありがとうございます。

**上原部会長**

久米商船さん、いつも広告を出してもらっていますけれども、「海の月間」について何かありますか。

**桃原委員**

最近、海難事故が多いので、海保さんと組んで海難事故防止のための取組などを、来年度、次年度以降実施してもいいのかなとは思いますが。

**事務局（山口調整官）**

分かりました。海保のご担当者にお伝えします。

**桃原委員**

もしくは、琉球水難救済会などと連携しての取り組みもいいかなと思います。

**事務局（山口調整官）**

承知しました。

**事務局（野原課長）**

余談ですが、以前は那覇観光キャンペーンレディを1日船長として久米商船さんに受け入れて頂き「海の月間」についてPRしていました。マスコミの取材も多くPR効果も相当あったものと思います。改めて御協力に感謝いたします。

**桃原委員**

本来は泊港内に泊まっている各離島船舶、持ち回りでやっていたものですから、本来はそれが一番いいかなと思います。

**上原部会長**

ほかにありませんか。

**亀谷委員**

私から一点お知らせがございます。先の「海の月間」とは関係ないのですが、イベント的なことで、来週の水曜日、旧暦の5月4日は沖縄中がハーリー・ハーレーの日になり、沖縄の北から南までの主な漁港ではハーリーが行われます。海の豊漁を祝う神事はやっていたのですが、お客さんを入れて一般の方にハーリーをこがすといった大きなイベントは4年ぶりの開催だと聞いています。特に、大きいのは糸満ハーレーかと思います。今年は八重山のほうへ見に行くのですが、県内各地いろいろなところでハーリーをしていると思いますので、もし時間がよければ漁師さん、また一般の学生たちも船をこぎますので、見学しに行って雰囲気を楽しんでいただければと思います。

以上です。

**上原部会長**

はい、情報提供ありがとうございます。

それでは、次回の日程について事務局から連絡をお願いいたします。



## **事務局（金城）**

7月の船員部会は、7月20日の木曜日に当局2階の共用会議室D・Eで、11時より開催いたします。

後日、改めて案内の文書をメールで送付させていただきます。出席できない場合は、事前に事務局まで御連絡ください。

今回の議事録案は後日、メールで照会させていただきますので、よろしくお願いいたします。

## **上原部会長**

7月20日、来月は私が所用により欠席で副会長の赤嶺委員が担当いたしますので、よろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして本日の船員部会を終了させていただきます。

お疲れさまです。